

電子顕微鏡のまち・米子市 推進協力会 (1/15 記者説明 資料 1)

1. 名称

この団体は、「電子顕微鏡のまち・米子市」推進協力会 とする。

2. 設立年月日

本会の設立年月日は、平成29年12月26日とする。

3. 目的

米子市に、電子顕微鏡で観察が出来る施設と環境（装置本体と附属設備、備品など）を整備し、学術的・技術的支援を行い「電子顕微鏡のまち・米子市」を推進する。

4. 構成員

この団体は、次の役員と趣旨に賛同する以下の有志会員をもって構成する。

・代表者：坂口千加広

・事務局：稲賀すみれ、浦木 勇、難波 収

(1) 鳥取大学医学部同窓会会員有志

(2) 鳥取県医師会・鳥取県西部医師会会員有志

(3) 鳥取県立米子東高等学校同窓会会員有志

(4) 趣旨に賛同する方

5. 本会の活動計画

【2018年1月～3月】

(1) 協力会会員の募集

(2) 会員有志による募金活動

(2) 顕彰パネル・電子顕微鏡装置の米子市への贈呈（2018年3月末予定）

【2018年4月以降】

(1) 米子市・教育委員会が行う電子顕微鏡に関するイベントなど種々の運営に対する支援。

<事務局>

〒684-0033 鳥取県境港市上道町 926 番地

稲賀すみれ（鳥取大学医学部解剖学講座在職）

電話：090-7991-0280 E-mail: kands@black.megaegg.ne.jp

(注) 電子顕微鏡 (Electron Microscope)

電子線を試料に当てて、光学顕微鏡をはるかに凌ぐ拡大像（数万倍～×数百万倍）が観察できる装置。透過型（TEM:平面像）と走査型（SEM:立体像）があり、物質・半導体など工学、医学、生物学など様々な分野で幅広く利用されている。